

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30	利用者の健康管理と転倒防止	主治医の往診時に的確に利用者の状態を報告し早期治療に繋げる。 転倒の危険のある利用者には必ず付き添うようにする。 グループホーム内の環境を整備する。	利用者の状態がわかるように、記録を正確に記入する。 スタッフは毎日の利用者の状態を理解した上で介護に従事する。 グループホーム内の整理整頓をする。	6ヶ月
2	18	職場環境を良くしてチームケアの充実を図る。	会議等での話し合いの場で意見を言える環境を作る。 日頃からコミュニケーションを図り、利用者にとって最善の方法を考え実行する。	何でも話せる環境を作り、業務日誌や連絡ノートやヒヤリ・ハットから利用者の状態を共有する。 日頃から、声の掛け合いをして連携する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。